

# 令和2年度日本医学放射線学会北日本地方会

## 秋季世話人会 議事録

日時：令和2年11月6日（日） 17:00～17:50

場所：COVID-19感染拡大防止のため zoom ミーティングにて実施

参加者（五十音順、敬称略）

青木 昌彦、青山 英史、有賀 久哲、石井 士朗、石山 公一、伊藤 浩、江原 茂、及川 茂夫、小川 芳弘、沖崎 貴琢、小野 修一、小山 司、織内 昇、掛田 伸吾、加藤 健一、鹿戸 将史、木下 俊文、工藤 與亮、齋藤 春夫、坂田 耕一、清水 伸一、神宮 啓一、高瀬 圭、高橋 聡、武田 賢、田中 良一、田村 亮、根本 建二、畑山 佳臣、畠中 正光、日向野 修一、福田 寛、松下 晴雄、松本 恒、麦倉 俊司、山崎 哲郎、吉岡 邦浩、吉村 宣彦、和田 仁 以上 39名

## 議 題

### 1. 当番世話人（神宮 啓一 先生）御挨拶

前回同様 Web 開催となる。若い先生方から多くの演題募集があり、非常に内容のある地方会となった。世話人の先生方には優秀演題賞の投票のお願いしたいとの報告があった。

### 2. 前回（第143回）議事録確認

特に質問、修正などなし。何かあれば事務局まで連絡をしていただく。

新世話人として、石山公一先生（秋田大学准教授）、畑山佳臣（弘前大学准教授）からご挨拶を頂いた。

### 3. 報告事項

#### 1) 理事会動向

高瀬世話人より報告；

・今年から放射線から専門医制度委員長に就任した。8月28日に全国14会場で専門医試験が無事終了する事ができた。今回は口頭試験ができず、筆記試験だったが無事終了し、試験後のCOVID-19の感染の報告はなかった。今回は追試験を許可した（11月28日予定）。放射線専門医は約90%の合格率で従来通りであった。来年度から機構認定での専門医試験となる。現在、研修修了要件をどのようにするか調整中である。非常に多くの問い合わせを受けているので、Q&Aを設けてあとは個別対応で考えている。教育委員会でe-ラーニングを担当し

ているが、teaching file が遅れている。120 件の超音波のうち 60 件はカバーするようにしているので、補助的に使用して頂ければと思う。胸部 X 線についても要望が多く、ワーキンググループを立ち上げている。消化管検査に関しては九州大学中心に作成したものが利用可能である。研修修了要件に関しては、症例を満たしている限り統括責任医師が判断して認めるのが原則になっている。基本領域協議会のメンバーが決まって立ち上がって、今年度中には第一段階のサブスペシャリティーが決定する予定。今後は専門医の更新に関して試験を課すべきとの議論もなされている。他の学会と協調して検討中。

神宮先生より、今年専門医試験を落ちた人に対する研修についての質問あり。高瀬先生より、今までの学会の専門医の受験のための要件を満たして、機構認定の専門医試験を受けるのに必要な講習会を受講すれば、来年度も受験は可能で追加で症例登録の必要はないとの回答だった。

畠中先生より、放射線診断医・放射線治療医の専門医取得（2 階建ての部分）においても論文が必要になってくると思うが、論文の publish/Accept の時期が早めに 2 つ目が出てしまった場合に（例えば放射線科専門医の 3 年目までに出た場合）に、診断専門医の時にカウントしても大丈夫かとの質問あり。高瀬先生より、基本的には統括責任者が認定してその旨を記載していれば認める方向であるとの回答であった。

・今度秋季大会のアーカイブの期間中に臨時社員総会が行われる。その際に専門研修制度をオンラインで登録管理するためのシステムがほぼ完成した。2021 年度開始の専攻医から web で可能である。学会の会員サービスと連携して、自動的に登録できるようにする。かなり維持費用がかかってしまうため、ここは社員総会で相談があると思う。忌憚なきご意見を頂きたいとの事だった。

神宮先生より、そのシステムの契約は毎年更新になるのかとの質問あり。突然値段を上げられないように工夫してくださいとの要望あり。高瀬先生より多段階の契約を交わして IT ワークグループで行っていくとの回答であった。

工藤世話人より報告；

・今年の 4 月に保険点数改訂されたが、2 年後の 4 月に向けて保険委員会で動き出している。JRS でも画像診断関係などについて検討している。人員が少ない地方でもうまく活性化できるように見直しを考えているところである。保険点数に御要望あれば、早めに御連絡を頂きたいとの事だった。

## 2) 各種委員会報告

特に発言は無かった。

## 3) 第 144 回春季地方会案内（福島医科大学・伊藤浩 世話人）

2021 年 6 月 19 日（土） 福島市 コラッセふくしま

現時点では現地開催を想定している。今まで通りの出席人数だと会場の定数の半分以下となる（会場側よりそのような要望あり）ので、それを満たせる形で開催できるのではとの事だった。年明けには Web 開催に切り替えるかどうか連絡するとの事だった。

4) 第 145 回秋季地方会案内（東北大学・麦倉俊司 世話人）  
2021 年秋 仙台市

5) その他

弘前大学青木先生より秋季大会の報告があった。4000 名を超える参加者頂いて Web 開催中。北日本の世話人の先生方にはプログラム委員になって頂いて、一般演題から優秀演題を選ぶ作業をお願いしている。

#### 4. 協議事項

1) 第 146 回春季地方会（2022 年春開催）当番世話人について；  
順番からは新潟の先生方をお願いする予定。

石川浩志先生より御快諾頂いた。

秋田→ 北海道→ 山形→ 岩手→ 青森→ 北海道→ 福島 → 新潟  
132 回 134 回 136 回 138 回 140 回 142 回 144 回 146 回

2) 第 147 回秋季地方会当番世話人について  
東北大関連で検討する予定

3) ・世話人推薦として、梅澤玲先生（東北大学准教授）、大田英揮先生（東北大学准教授）、石川浩志先生（新潟大学、教授）、染谷正則先生（札幌医科大学、准教授）を新世話人として推薦があり、承認された。

・北海道大学 工藤興亮世話人より、平田健司先生（北海道大学、准教授）と阿保大介先生（北海道大学、准教授）を新世話人として推薦があり、承認された。

・北海道大学 青山英史世話人より、橋本孝之先生（北海道大学、准教授）と加藤徳雄先生（北海道大学、准教授）を新世話人として推薦があり、承認された。

4) 世話人辞退

岡本 浩一郎先生（新潟大学脳研究所）

代表世話人より上記先生の世話人辞退の報告があり、承認された。

5) 名誉会員推薦

高井 良尋先生（南東北病院 BNCT センター）  
代表世話人より上記先生が推薦され、承認された。

## 5. その他

- 1) 北日本臨床研修医・医学生のための放射線セミナー  
第9回（2020/7/11 開催予定）→142回地方会 web 開催に伴い、中止  
来年度以降も不透明な状況である。福島大学伊藤先生より、次回セミナー  
を施行するための会場は用意しているとの事であった。
- 2) 山形大学根本先生より  
JRS に臨床研修医・医学生の勧誘をサポートできないかという提案が  
あった。また、第34回 JASTRO を山形大学主催で仙台国際センター  
にて 11/12-14 にかけて開催予定であるが、COVID-19 の影響で web  
開催になる可能性があり、年明けにはご連絡頂ける事になった。また  
来年8月頃に SAMI(Advanced Medical Imaging 研究会)を Web で開  
催予定との事であった。
- 3) 武田賢先生より  
最近 COVID-19 が流行してきており、放射線診断・放射線治療で、各  
施設でどのように対応しているかの状況確認の問い合わせがあり、北  
海道大学・札幌医科大学から御回答頂いた。